

平成 28 年度 事業報告

I 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業（公益目的事業）

(1) 活動支援事業

① 各種セミナー

荷主セミナーの開催による荷主企業との情報の交換と共有を進めるとともに、労働安全セミナー等の開催により、職場の労務管理や衛生管理に対する意識の高揚、過労運転・飲酒運転による重大事故の防止対策を図った。

| | セミナー名 | 開催数 | 出席者 |
|-----|----------|----------|-------|
| 支 部 | 荷主セミナー | 2 支部 2 回 | 90 名 |
| | 労働安全セミナー | 7 支部 7 回 | 435 名 |
| 部 会 | 荷主セミナー | 5 部会 5 回 | 67 名 |
| | 労働安全セミナー | 6 部会 6 回 | 189 名 |
| | 衛生管理セミナー | 1 部会 1 回 | 15 名 |

② 各支部及び各専門部会定例会

各定例会等を開催し、行政からの通達事項の周知、事業者間の情報交換を行うとともに、貨物自動車運送事業者としての社会的責任の意識の高揚、運行管理体制の強化を図り、輸送サービスの維持、向上及び事故防止に努めた。

・定例会

| | 開催数 | 出席者 |
|-----|------------|-------|
| 支 部 | 8 支部 14 回 | 505 人 |
| 部 会 | 13 部会 23 回 | 284 人 |

・その他部会活動

| 部会名 | 行 事 名 | 実 施 日 | 開催場所等 |
|--------|---------------|----------------------|--------------|
| ダンプ部会 | 土砂等運搬に関する要望活動 | 平成 28 年 9 月 23 日(金) | 鹿児島運輸支局、県 他 |
| 木材部会 | 南九州四県合同部会 | 平成 28 年 10 月 14 日(金) | ホテル・レクストン鹿児島 |
| セメント部会 | 九州四県合同部会 | 平成 28 年 11 月 24 日(木) | ホテルマリックス |
| 食料品部会 | 九州各県ト協全体交流会 | 平成 29 年 3 月 3 日(金) | ホテルセントラーザ博多 |

③ 第 21 回全国トラック運送事業者大会

トラック運送業界の課題を認識するとともに、解決のための諸施策や取組みについて、意見交換と討議が行われた大会に参加した。

| 開 催 日 | 開催場所 | 参加者 |
|---------------------|-----------------|------|
| 平成 28 年 10 月 6 日(木) | 米子コンベンションセンター 他 | 32 名 |

(2) 地方適正化事業

① 輸送秩序確立の取組み

平成 28 年度を通して輸送秩序確立について、巡回指導及び部会等を通じて機会あるごとに法令遵守の徹底に取組んだ。

② 適正化事業連絡会議幹事会

運輸支局と巡回指導の実施、計画について毎月開催した。また、支局が実施した監査状況及び行政処分の報告を受けるなど情報交換を行った。

③ 安全性評価事業

Gマーク制度のさらなる普及・拡大を図るため、「Gマークラッピングトラック」3台によるPR活動を展開した。運輸安全マネジメントへの取組みと安全意識の向上を目的とした「運輸安全マネジメントシート」の配布を行った。

また、平成 28 年度の募集にあたり、評価事業説明会を 5 月 25 日（水）に開催し、89 事業所 108 名が出席した。今年度は 107 事業所の申請があり、106 事業所が認定され、累計で 261 事業所となった。また、認定事業者に対し「安全性優良事業所認定ステッカー」及び「認定ワッペン」の配布を行った。

| 認定事業所 | | | | | | 累計 | 認定率 (5両以上) | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 |
|-------|------|-------|-------|-------|-----|-----|---------------|----------|----------|
| 新規 | 初回更新 | 2回目更新 | 3回目更新 | 4回目更新 | 計 | 261 | | 21.4% | 23.1% |
| 23 | 16 | 13 | 9 | 45 | 106 | | | | |

④ 適正化事業評議委員会

適正化事業の業務推進状況、安全性評価事業認定状況等について報告し、意見、提言を受けた。

| 開催日 | 開催場所 | 出席者 |
|---------------------|------------------|------|
| 平成 29 年 3 月 21 日（火） | 鹿児島県 トラック 研修センター | 14 名 |

⑤ 適正化事業連絡会議本会議

平成 28 年度適正化事業業務推進状況、平成 29 年度適正化事業実施機関の事業計画（案）、運輸局、支局における監査結果等について協議、報告を行った。

| 開催日 | 開催場所 | 出席者 |
|---------------------|---------|------|
| 平成 29 年 3 月 21 日（火） | 鹿児島運輸支局 | 14 名 |

⑥ 過積載絶滅運動

運輸支局主催の過積載防止対策連絡会議に参画し、10 月の過積載絶滅運動の取組みについて協議した。また、過積載防止ポスター1,600 枚を作製し全会員、荷主団体、行政機関に配布した。

⑦ 運行管理者試験対策事前講習会

運行管理者国家試験対策として、受験者を対象に開催した。

| 開催日 | 開催場所 | 受講者 | 鹿児島合格率 | 受講者合格率 |
|---------------------|------------------|------|--------|--------|
| 平成 28 年 8 月 20 日（土） | 鹿児島県 トラック 研修センター | 97 名 | 29.4% | 47.4% |
| 平成 29 年 2 月 25 日（土） | 鹿児島県 トラック 研修センター | 81 名 | 22.4% | 48.8% |

⑧ 指導員の資質向上

適正化事業指導員研修に参加した。

| 開催日 | 研修会名 | 開催場所 | 参加者 |
|-----|------|------|-----|
| | | | |

| | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|---------------|-----|
| 平成 28 年 7 月 27 日(水) | 特別巡回指導、IT 点呼拡大に係る適正化事業指導員研修会 | 福岡県 トラック総合会館 | 2 名 |
| 平成 28 年 11 月 29 日(火) ～30 日(水) | 平成 28 年度九州・沖縄ブロック 適正化事業指導員研修会 | 八仙閣 | 7 名 |
| 平成 28 年 12 月 15 日(木) | 隣接県（宮崎・沖縄・鹿児島） 適正化事業指導員研修会 | 九州沖縄 トラック研修会館 | 2 名 |
| 平成 29 年 2 月 2 日(木) ～3 日(金) | 平成 28 年度適正化事業指導員 全国研修「スキルアップ研修」 | 全日本 トラック総合会館 | 1 名 |

⑨ 巡回指導

326 事業所実施し、巡回パトロールを延べ 149 回出動した。

年間巡回事業所数 326 事業所（内奄美大島 28 事業所）

| | | |
|----------|----------------|---------|
| 年間指導実施状況 | 事業計画等に係る指摘 | 78 件 |
| | 帳票等の整備報告等に係る指摘 | 101 件 |
| | 運行管理等に係る指摘 | 645 件 |
| | 車両管理等に係る指摘 | 239 件 |
| | 労基法等に係る指摘 | 145 件 |
| | 法定福利費に係る指摘 | 9 件 |
| | 計 | 1,217 件 |

(3) 労働・安全対策事業

① 事故防止事業

国が定めた「事業用自動車総合安全プラン2009」、（公社）全日本 トラック 協会及び当協会が定めた「トラック事業における総合安全プラン2009」に基づき、事故防止事業を推進した。

- ・ トラック追突事故防止マニュアル活用セミナー

| 開 催 日 | 開催場所 | 参加者 |
|---------------------|-----------------|------|
| 平成 28 年 9 月 14 日(水) | 鹿児島県 トラック研修センター | 48 名 |

② 交通労働災害防止対策

陸災防と協調し、交通労働災害防止対策向けの「交通安全教材 DVD」を作製し全会員へ配布した。

③ 新入学児童へ交通安全教材（交通標識入り定規）を贈呈

県内の新入学児童に、トラック輸送への理解と交通安全意識を啓発するため、県及び各市町村教育委員会を通じて交通安全教材（交通標識入り定規）を 16,000 本贈呈した。

④ 高齢者ふれあい トラック交通安全教室

高齢者の事故防止を図るため、当協会と関係する警察署との共催で開催し、大型 トラック の死角や内輪差、飲酒運転疑似体験などの講習を実施した。

| 開 催 日 | 開催場所 | 参加者 |
|---------------------|--------------|------|
| 平成 28 年 4 月 12 日(火) | 入来ドライビングスクール | 45 名 |
| 平成 28 年 9 月 26 日(月) | 宮之城自動車学校 | 70 名 |

⑤ 安全運転研修

ドライバーの安全意識や運転技術向上を目的とした研修の受講者に対して助成を行った。

| 研修施設 | 研修期間 | 受講者 |
|--------------------------|------|-----|
| ドライビングアカデミーONGA（全ト協指定） | 2泊3日 | 20名 |
| ドライビングアカデミーONGA（県ト協指定） | 1泊2日 | 4名 |
| マジオドライバーズスクール鹿児島校（県ト協指定） | 1日 | 61名 |
| みゆき学園（県ト協指定） | 1日 | 12名 |

⑥ 交通事故対策

交通事故対策を推進するため、代表者及び管理者に対して陸災防と共に「交通労働災害防止管理者等研修会」を開催した。

| 開催日 | 開催場所 | 参加者 |
|----------------|--------------|------|
| 平成28年10月18日(火) | かごしま県民交流センター | 110名 |

また、鹿児島県交通安全フェア実行委員会主催の参加・体験を通じて交通安全を学習できる「ふるさと交通安全フェア」への協賛を行った。

⑦ トラックドライバー・コンテスト

会員事業者を対象にトラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会を開催（筆記試験のみ実施）し、成績優秀者を10月の全国大会に推薦した。

- ・第34回 トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会

| 開催日 | 開催場所 | 参加者 |
|---------------|----------------|-----|
| 平成28年7月10日(日) | 鹿児島県トラック研修センター | 13名 |

- ・第48回全国 トラックドライバー・コンテスト

| 開催日 | 開催場所 | 本県出場者 |
|---------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 平成28年10月22日(土) ～23日(日) | 自動車安全運転センター 安全運転中央研修所 | 3名 4トン部門 トレーラ部門 女性部門 |

⑧ セーフティー・チャレンジ180

運転者のモラル向上を目指す鹿児島県交通安全協会主催の「セーフティー・チャレンジ180」に参加する会員に対して、参加費の一部を助成した。

| 実施期間 | 参加者 | 無事故・無違反達成率 |
|------------------------|---------------------|------------|
| 平成28年5月1日(日)～10月27日(木) | 47事業者 412チーム 2,060名 | 77.2% |

⑨ 交通安全セミナー

県ト協とセフティ会の共催により、運送会社が行う事故防止活動で成果のあった取組み事例に関するセミナーを開催した。

| 開催日 | 開催場所 | 参加者 |
|--------------|----------|------|
| 平成28年7月8日(金) | リナシティかのや | 135名 |

⑩ 全国交通安全運動のポスター及び横断幕の作製

事故防止を図るため、県ほか各行政機関・団体が行う交通安全運動に積極的に参加するとともに、春と秋の全国交通安全運動のポスター（1,100枚）を作製し、会員へ配布した。

また「交通安全運動実施中」の横断幕を各支部の主要道路等に掲げ、広く県民、会員事業者へ運動の周知を図り、交通事故防止の意識高揚を図った。

⑪ 社会保険労務士による労務相談

会員事業者に対し社会保険労務士相談を行った。

⑫ メンタルヘルス対策セミナー

メンタルヘルス対策を目的に、陸災防と共に開催した。

| 開催日 | 開催場所 | 参加者 |
|----------------|--------------|------|
| 平成28年10月18日(火) | かごしま県民交流センター | 124名 |

⑬ 労働・安全対策事業に係る各種助成事業等

会員事業者が行う安全装置やアルコール検知器の導入、トラックドライバーの適性診断の受診、運転記録証明書の取得等に対して助成を行った。

また、可搬型運転適性診断機器の貸出しを行った。

| 助成名 | | 助成数 | 助成額 |
|------------------------------|-------------------|-------------|-------------|
| 安全車両等の導入 | 安全装置等導入促進助成 | 17社 71台 | 710,000円 |
| | ドライブレコーダー機器導入促進助成 | 38社 207台 | 3,077,000円 |
| ETC2.0車載器購入促進助成金 | | 134社 3,133台 | 13,543,000円 |
| アルコール検知器増強導入促進助成 | | 16社 93台 | 284,000円 |
| 適性診断助成 | 一般診断 | 2,585名 | 2,972,750円 |
| | 初任診断 | 1,118名 | 1,285,700円 |
| | 適齢診断 | 77名 | 88,550円 |
| 可搬型運転適性診断機器の貸出し(大隅地区2台:一般診断) | | 164名 | — |
| 運転記録証明書証明料助成 | | 8,696名 | 5,478,480円 |
| 運行管理者等一般講習受講料助成 | | 1,012名 | 3,137,200円 |
| コボレーンシート導入費用助成 | | 11社 30枚 | 237,900円 |
| ドライバー等安全運転研修助成 | | 31社 97名 | 2,760,688円 |
| 免許取得助成 | | 49社 62名 | 5,171,385円 |
| 突発性運転不能障害 疾患の予防 | 睡眠時無呼吸症候群 | 8社 158名 | 790,000円 |
| | 睡眠時無呼吸症候群(精密検査) | 2社 3名 | 30,000円 |
| | 定期健康診断 | 120社 1,547名 | 2,320,500円 |
| | 脳ドック等 | 2社 2名 | 20,000円 |
| 合計 | | | 41,907,153円 |

⑭ トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会

トラック運送業における取引環境の改善及び長時間労働の抑制を実現するための具体的な環境整備等を図ることを目的に設置された地方協議会に参加した。

また、平成 28 年度のパイロット事業として、鶏肉製品に係る運送の労働改善に取組んだ。

| 開催日 | 開催場所 | 出席者 |
|---------------------|--------------|------|
| 平成 28 年 9 月 13 日(火) | ホテルウェルビュー鹿児島 | 17 名 |
| 平成 29 年 3 月 13 日(月) | 鹿児島サンロイヤルホテル | 17 名 |

(4) 環境・エネルギー対策事業

① トランクの森及び菜の花エコプロジェクト

地球温暖化防止に寄与するため、「地域に輪を広げ次世代に繋がる植樹活動」として、曾於市「おおすみ弥五郎伝説の里」に桜の木 26 本の植樹を行った。

| 植樹日 | 場所 |
|---------------------|-------------|
| 平成 29 年 2 月 15 日(水) | おおすみ弥五郎伝説の里 |

・鹿児島県内の小学生を対象に菜の花エコプロジェクトの環境出前講座を行った。

| 開催日 | 開催場所 | 参加者 |
|----------------------|--------------|------------|
| 平成 28 年 11 月 12 日(土) | 鹿屋市立東原小学校 | 6 年生 15 名 |
| 平成 28 年 12 月 13 日(火) | 鹿児島市立玉江小学校 | 6 年生 157 名 |
| 平成 29 年 1 月 14 日(土) | 南さつま市立加世田小学校 | 5 年生 97 名 |
| 平成 29 年 2 月 2 日(木) | 姶良市立柁城小学校 | 5 年生 82 名 |
| 平成 29 年 2 月 21 日(火) | 肝付町立高山小学校 | 5 年生 89 名 |

② 第 12 回ベストエコドライブ・コンテストの開催

「第 12 回ベストエコドライブ・コンテスト」を開催し、筆記、安全、省エネにおいて合格基準をクリアした 43 名をベストエコドライバーとして認定した。

(※第 1 回から第 12 回までのベストエコドライバー認定者 合計 491 名)

| 開催日 | 開催場所 | 部門・参加者数 |
|----------------------|------------|--|
| 平成 28 年 11 月 12 日(土) | 運転技能向上センター | 10 トンカーゴ部門 18 名 10 トンダンプ部門 4 名 4 トンカーゴ部門 18 名 女性部門 3 名 計 43 名 |

③ 地球温暖化防止の推進

鹿児島県や鹿児島市等が主催する環境問題に関する協議会等に参画した。

・地球環境を守るかごしま県民運動推進協議会

| 開催日 | 会議名 | 開催場所 |
|---------------------|--------|--------------|
| 平成 28 年 5 月 17 日(火) | 幹事会 | 鹿児島県庁 |
| 平成 28 年 6 月 22 日(水) | 総会及び大会 | かごしま県民交流センター |

・2016 みどりの感謝祭

| 開催日 | 開催場所 |
|---------------------|---------------|
| 平成 28 年 4 月 29 日(金) | 県民の森中央広場(姶良市) |

・第16回全国菜の花サミット in やまと

| 開催日 | 開催場所 |
|---------------------|-------------|
| 平成28年4月9日(土)～10日(日) | 桜井市民会館(奈良県) |

④ 各種助成事業

会員事業者の環境対策や省エネルギー対策として行うエコドライブ管理システム用機器の導入、グリーン経営認証等の取得に対して助成を行った。

| 助成名 | 助成数 | 助成額 |
|--------------------|--------------------------------|---------------------|
| 環境車両等の導入 | 低公害車導入促進事業助成 | 1社1台 96,000円 |
| | エコドライブ管理システム用機器(EMS) 導入促進助成 | 27社93台 930,000円 |
| | エコタイヤ導入促進助成 | 21社825本 825,000円 |
| アイドリングストップ支援機器導入助成 | 7社10台(枚) | 305,000円 |
| グリーン経営認証制度促進助成 | 新規2社 更新14社 | 60,000円 280,000円 |
| 合計 | | 2,496,000円 |

(5) 消費者対策事業

① 物流セミナー

トラック運送事業の役割と重要性について、荷主企業及び一般消費者の理解の向上を目的に開催し、荷主企業、行政、会員のほか一般県民も含め296名が聴講した。

| 開催日 | 内容 | 開催場所 |
|---------------|--|------------------|
| 平成29年1月24日(火) | ①鹿児島県トラック協会の取組みのご紹介(映像) ②講演 演題:2017年への視座～世界潮流と日本～ 講師:寺島実郎 氏 | かごしま県民 交流センター |

② 引越基本講習及び引越管理者講習

引越業務における実務担当者の能力向上を目的に開催した。

| 開催日 | 講習名 | 開催場所 | 受講者 |
|----------------|---------|----------------|-----|
| 平成28年10月27日(木) | 引越管理者講習 | 鹿児島県トラック研修センター | 28名 |

③ 輸送相談及び苦情処理

引越繁忙期対策会議を開催し、標準引越運送約款の遵守や全ト協が取組む繁忙期実施事項等について周知した。また、一般消費者からの苦情や引越等に関する相談に対応した。

(6) 広報対策事業

① 広報誌及びインターネットによる情報提供

トラック運送事業に関する課題や当協会の活動状況について、広報誌の作製、配布、当協会ホームページや会員ネットワークシステムにより会員及び一般向けに情報発信した。

② 新聞を通じたPR

トラック輸送産業の果たす役割や当協会の取組みについて、一般誌及び業界誌への情報提供や広告掲載を行った。

③ 「夢のあるトラック」 絵画コンクール

将来を担う子供たちにトラック運送事業の理解を目的に絵画コンクールを行い、8,115点の応募があった。

| 応募総数 | 最優秀賞 | 優秀賞 | 佳作 |
|--------|-----------|------------|------------|
| 8,115点 | 6点（各学年1点） | 30点（各学年5点） | 30点（各学年5点） |

④ 「トラックの日」 フェスティバル

トラック運送事業が果たす経済的・社会的役割について広く一般県民の理解を深めることを目的に広報イベントを開催した。

| 実施日 | 開催場所 | 内容 |
|----------------|------------|--------------------|
| 平成28年10月16日（日） | マリンポートかごしま | ステージイベント数：7 出展数：16 |

⑤ キッズ未来フェスタ

子供たちが仕事体験を通じて鹿児島のさまざまな産業への関心を醸成することを目的に開催されたキッズ未来フェスタに、宅配車とウイングバン車を出展した。

| 実施日 | 開催場所 | 参加者 |
|---------------|-----------|------|
| 平成29年3月11日（土） | イオンモール鹿児島 | 500名 |

（7）緊急輸送対策事業

① 家畜伝染病対策

口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生に対応するため、県主催の会議等に参加した。また、鳥インフルエンザの発生に備え、行政機関との緊急輸送の協力体制を確認した。

② 緊急救援物資輸送

4月14日に発生した熊本地震に伴い鹿児島県等から要請を受け、食料品、飲料水などの緊急救援物資の輸送を会員事業者の協力により実施した。

| 実施日 | 輸送車両 | 輸送先 |
|----------------------|-----------------------------|------------------------|
| 平成28年4月17日（日）～21日（木） | 15トン車：1両 7トン車：1両 4トン車：2両 | 熊本市・宇城市・宇土市 人吉市・八代市 |

③ 防災訓練等参加

災害時における緊急輸送に適確、迅速に対応するため、「緊急・救援物資等輸送に関する協定

書」に基づき救援物資輸送訓練に参加した。

| 実施日 | 訓練名 | 実施場所 |
|---------------------------------|-------------------|---------------|
| 平成 28 年 9 月 2 日(金) | 鹿児島県総合防災訓練 | 日置市 |
| 平成 28 年 10 月 17 日(月) 20 日(木) | 大容量泡放射システム資機材搬送訓練 | J X 喜入石油基地 |
| 平成 29 年 1 月 12 日(木) | 桜島火山爆発総合防災訓練 | 桜島溶岩グラウンド |
| 平成 29 年 1 月 28 日(土) | 原子力防災訓練 | 鹿児島県立松陽高等学校 他 |

(8) 経営・近代化促進事業

① 青年部研修

次代を担う事業後継者、青年経営者の育成するため、青年部（青運会）が研修を実施した。

② 初任運転者研修、幹部管理者研修

会員事業所の従業員を対象に資質向上と知識スキルの習得、職場環境の改善、職場のイメージアップに資する研修を開催した。

・初任運転者研修

| 開催日 | 開催場所 | 参加者 |
|---------------------|----------------|------|
| 平成 28 年 7 月 29 日(金) | 鹿児島県トラック研修センター | 24 名 |
| 平成 29 年 1 月 13 日(金) | 鹿児島県トラック研修センター | 42 名 |

・幹部管理者研修

| 開催日 | 開催場所 | 参加者 |
|---------------------|----------------|------|
| 平成 29 年 2 月 18 日(土) | 鹿児島県トラック研修センター | 21 名 |

③ 各種助成事業

会員事業者の経営の安定改善及び経営基盤の一層の強化を目的として助成を行った。

| 助成名 | 助成数 | 助成額 |
|------------------|----------|-------------|
| 自家用燃料供給施設整備支援助成 | 新設 2 基 | 2,000,000 円 |
| 中小企業大学校講座受講促進助成 | 7 社 10 名 | 204,400 円 |
| 信用保証料助成 | 2 社 | 200,000 円 |
| インターンシップ導入促進支援助成 | 1 社 | 90,000 円 |
| 合計 | | 2,494,400 円 |

④ 物流出前講座

秋田県トラック協会青年部会に対する高校生向け物流出前講座に関する研修を開催した。

| 開催日 | 開催場所 | 出席者 |
|--------------------|-------|------|
| 平成 28 年 6 月 2 日(木) | 宝山ホール | 17 名 |

トラック運送事業に対する関心と将来の就職時の選択肢としてもらうことを目的に、物流に関

する出前講座を開催した。

・高等学校

| 開催日 | 開催場所 | 出席者 |
|----------------------|--------|--------------|
| 平成 28 年 10 月 25 日(火) | 樟南高等学校 | 1~3 年生 240 名 |

・小学校

| 開催日 | 開催場所 | 出席者 |
|----------------------|------------|------------|
| 平成 28 年 11 月 12 日(土) | 鹿屋市立東原小学校 | 5 年生 20 名 |
| 平成 28 年 12 月 6 日(火) | 日置市立伊集院小学校 | 5 年生 142 名 |

⑤ 物流効率化に関する調査研究

労働力不足や長時間労働への対応策として考えられる新幹線を活用した物流をテーマに物流効率化に関する調査を行った。

⑥ Net-KTA 会員ネットワークシステム及び Net-KTA 運送管理システムの運営

Net-KTA 会員ネットワークシステムを活用して迅速な情報提供に努めた。

また、Net-KTA 運送管理システムの適正な運営に努めるとともに、今後のあり方の検討を行った。

・Net-KTA 利用状況

| 利用システム | 利用者 |
|----------------------|----------------------------------|
| Net-KTA 会員ネットワークシステム | 413 社利用 (平成 29 年 3 月末) |
| Net-KTA 運送管理システム | 52 社 (124 I D) 利用 (平成 29 年 3 月末) |

⑦ 人材確保セミナー

トラック運送業界の喫緊の課題である人材確保について、若年、女性ドライバー等の確保、定着、育成による輸送力確保を目的とした人材確保セミナーを開催した。

| 開催日 | 開催場所 | 参加者 |
|---------------------|----------------|------|
| 平成 28 年 12 月 5 日(月) | 鹿児島県トラック研修センター | 42 名 |

⑧ 近代化基金融資及び利子補給事業

会員事業者の物流施設の整備や近代化・合理化に資する設備並びに輸送力の増強等を促進するため、低利融資資金の融資を図った。

なお、平成 28 年度は、近代化基金の融資の円滑化を図るため、近代化基金へ 5,000 千円の積立てを行った。

| 区分 | 商工中金融資 | | 利子補給 | |
|------------|--------|---------------|--------|--------------|
| | 融資件数 | 融資実行額 | 利子補給件数 | 利子補給額 |
| 一般融資 | 2 件 | 29,000,000 円 | 36 件 | 810,301 円 |
| NOx 融資 | | | 1 件 | 546 円 |
| ポスト新長期規制融資 | 37 件 | 658,406,000 円 | 198 件 | 10,868,991 円 |
| 合計 | 39 件 | 687,406,000 円 | 235 件 | 11,679,838 円 |

(9) 全日本トラック協会負担金事業

運輸事業の振興の助成に関する法律及び政令に基づき、運輸事業振興助成交付金の 24.6%を
(公社) 全日本トラック協会へ出捐した。

- ・出捐額 54,189,126 円

II 新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進

次の事項について、物流に配慮した施策が講じられるよう要望活動を行った。

(1) 軽油価格変動対策事業

① あらゆる政策手段を活用して軽油価格安定に取組むこと。

(2) 税制・金融対策事業

① 一般財源化により課税根拠を失った軽油引取税の旧暫定税率廃止や自動車税の引下げなど、自動車関係諸税の簡素化及び負担軽減を図ること。

② 平成29年3月末で適用期限を迎える中小企業投資促進税制の延長及び拡充と環境性能の高いトラックに対する自動車税等の軽減措置等を延長すること。

(3) 総合物流対策事業

① 県内道路網の整備促進

東九州自動車道、南九州西回り自動車道、都城志布志道路、東西・南北道路など県内道路網を早期整備すること。

薩摩半島・大隅半島間の輸送の効率化と緊急時の輸送手段確保のため、錦江湾横断交通ネットワークを早期実現すること。

② 指宿スカイラインのE T Cの導入及び営業車特別割引制度の創設

交通環境改善のために高速道路と同様にE T Cを導入すること。

営業車特別割引制度を創設すること。

③ 物流に配慮した高速道路料金の確立

終日基本料金の引き下げや大口・多頻度割引50%の恒久化、長距離事業者が利用しやすい深夜割引の拡充、長距離遅延制の拡大など、物流に配慮した料金体系の確立を図ること。

(→最大割引率50%について、E T C2.0搭載車を対象に、平成29年度末まで継続。)

高速道路を一時退出の際の料金について、通算した料金体系を創設すること。

高速道路のS A・P Aにおける駐車スペースを整備、拡充すること。

④ 長距離輸送を維持するための支援

労働時間に対する規制強化により長距離輸送が困難な状況にあるため、鹿児島県の特産品の安定的な物流を確保するために適正な労働条件の確保と取引環境の改善が図られるよう取組むこと。

改善基準告示と一致させている行政処分基準について、輸送環境の変化に対応した新たな基準を設けること。

⑤ トラック運転免許取得者に対する補助の創設

大型免許取得者に対する助成の拡充と高校生等若者の就職を促進する観点から、準中型免許取得者に対する補助制度を創設すること。

III 研修施設の賃貸事業及び記録簿の販売（収益事業）

（1）研修施設及び機器の貸出し等

当協会研修施設及び機器を会員事業者、関係機関へ貸出し等を行った。

・施設貸出し

| 施設名 | 回数 | 収入額 |
|----------------|-----|----------|
| 鹿児島県トラック研修センター | 21回 | 188,650円 |
| 大隅地区研修センター | 2回 | 36,500円 |
| 合 計 | 23回 | 225,150円 |

・施設賃貸

| 施設名 | 賃貸先 | 収入額 |
|----------------|-----------------------|-------------|
| 鹿児島県トラック研修センター | 鹿児島県運送事業協同組合連合会 | 月額 25,000円 |
| 大隅地区研修センター | 南九州交通共済協同組合 | 月額 10,000円 |
| 旧会館 | 有限会社 千興資材（平成28年12月まで） | 月額 200,000円 |
| 合 計（年 額） | | 2,065,162円 |

（2）物品販売

法令で義務付けられている運転日報・点呼記録簿を販売した。

・販売件数

| 件 数 | 収入額 |
|------|------------|
| 571件 | 2,785,750円 |

IV 福利厚生事業及び表彰事業等（その他事業）

（1）福利厚生事業

トラック輸送事業全体の事故防止対策として、会員事業者のドライバーを含めた従業員の心身のリフレッシュを図るため、支部等の主催するスポーツ大会及び福利厚生事業に対して助成を行った。

・福利厚生事業

| | 開催数 | 対象事業 |
|-----|-----------|-------------------------|
| 支 部 | 8 支部 24 回 | ボウリング大会 グラウンドゴルフ大会 他 |
| 部 会 | 8 部会 14 回 | ボウリング大会 視察研修 他 |

（2）表彰事業

貨物自動車運送事業における安全対策を講じ事故防止対策に努め社会的地位の向上に貢献した個人及び会員事業者等に対し、定時社員総会で表彰を行った。

| 表彰名 | 表彰者数 |
|-------------------|-------|
| 永年勤続事業役員 | 8名 |
| 永年勤続従業員（運転者10年以上） | 111名 |
| 永年勤続従業員（運転者20年以上） | 64名 |
| 永年勤続従業員（運転者30年以上） | 25名 |
| 永年勤続従業員（従業員20年以上） | 26名 |
| 永年勤続従業員（従業員30年以上） | 19名 |
| 無事故事業所 | 24事業所 |

（3）施設運営管理事業

（公財）貨物自動車運送事業振興センターから委託を受け、鹿児島市西別府町にある鹿児島トラックステーション（T S）の管理・運営を行った。

V 管理部門

(1) 管理部門

① 事業体制の強化

公益法人としての県ト協の在り方について検討を行った。

② 熊本地震義援金

4月14日に発生した熊本地震の義援金として、会員事業者から募った義援金を全日本トラック協会及び熊本県トラック協会に寄贈した。

| 寄 贈 先 | 寄 贈 額 |
|---------------|--|
| (公社)全日本トラック協会 | 1,000,000円(会員義援金 1,000,000円) |
| (公社)熊本県トラック協会 | 3,000,000円 (会員義援金 2,456,437円 県ト協負担 543,563円) |

③ 東郡元旧会館の売却

ア. 売却処分について

熊本地震の発生もあり、耐震基準を満たしていないことや、劣化の進展等を考慮し、売却することとした。

土地 325.86 m² (昭和41年取得) 建物 341.17 m² (昭和42年取得)

イ. 売却額等

| 区 分 | 売却金額 | 簿 価 (取得価格-減価償却累計額) | 売却益 |
|-----|-------------|-----------------------|-------------|
| 土 地 | 50,000,000円 | 6,939,690円 | 43,060,310円 |
| 建 物 | 21,600,000円 | 1,688,130円 | 19,911,870円 |
| 計 | 71,600,000円 | 8,627,820円 | 62,972,180円 |

ウ. 売却金の処理

旧会館を売却した収入であることから、取得不足している減価償却引当資産の取得に充当した。(売却金の全額 : 71,600,000円)

④ 庶務関係事項

定時社員総会(6月)、理事会(5月、6月、7月、12月、3月の5回)、正副会長会(5月、6月(2回)、8月、10月、11月、12月、2月、3月の9回)、常任委員会、特別委員会をそれぞれ開催した。

定時社員総会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|---------------------|----------|---|------------------|
| 定時社員総会 (出席：464名) | 6月14日(火) | 1. 報告事項 ①平成27年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の事業報告の件 2. 決議事項 ①平成27年（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の決算に係る計算書類承認の件 ②理事19名選任の件 ③監事5名選任の件 | 鹿児島 サンロイヤルホテル |

理事会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|-----------------|----------|--|--------------------|
| 第1回 (出席：18名) | 5月27日(金) | 決議事項 ①平成27年度事業概要及び決算書類の報告について ②平成28年度定時社員総会について ③ETC2.0車載器購入促進助成金交付要綱の制定について 追認事項 ①支部活動・部会活動支援事業について ②支部・部会定例会等の会場費及び旅費について 報告事項 ①平成28年度熊本地震の義援金について ②平成28年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について ③委員会報告 | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第2回 (出席：24名) | 6月14日(火) | 決議事項 ①会長、副会長、専務理事、常務理事選任の件及び 代表理事、業務執行理事選任の件 | 鹿児島 サンロイヤルホテル |
| 第3回 (出席：23名) | 7月25日(月) | 決議事項 ①日本通運㈱鹿児島支店長の異動に伴う対応について ②委員会構成について 追認事項 ①平成28年度「夢のあるトラック」絵画コンクールについて ②「トラックの日」イベントについて ③平成28年度物流セミナーについて ④インターンシップ導入促進支援事業(全ト協)について 報告事項 ①会員の入退会について ②交通死亡事故発生の注意喚起について | ホテル・ レクストン鹿児島 |

| | | | |
|----------------------|-------------|--|---------------------|
| | | <p>③各種助成申請について ④平成 28 年度安全性評価事業(Gマーク)の申請状況について ⑤第 21 回全国トラック運送事業者大会について ⑥第 34 回 トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会等の結果について ⑦平成 28 年熊本地震義援金について ⑧九州運輸局長表彰の推薦について ⑨平成 29 年度税制改正要望について ⑩鹿児島マラソン 2017 について ⑪委員会報告</p> | |
| 第 4 回 (出席 : 25 名) | 12 月 2 日(金) | <p>決議事項</p> <p>①上半期の事業概要報告について ②上半期の監査報告について ③賛助会員の取扱いについて ④県ト協所有の不動産(旧会館用地)の売却について ⑤Gマークの取得推進について ⑥「トラックの森」について</p> <p>報告事項</p> <p>①会員の入退会について ②各種助成金について ③平成 28 年度物流セミナーについて ④第 4 回 トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会について ⑤物流に関する意見交換会について ⑥「トラック」フェスティバル 2016 について ⑦平成 28 年度「夢のあるトラック」絵画コンクールについて ⑧平成 28 年度九州運輸局長表彰について ⑨熊本地震関係功労者九州運輸局長表彰について ⑩第 48 回全国 トラックドライバー・コンテスト及び第 12 回ベストエコドライブ・コンテストについて ⑪会用車の更新について ⑫委員会報告</p> | ホテル パレスイン鹿児島 |
| 第 5 回 (出席 : 23 名) | 3 月 24 日(金) | <p>決議事項</p> <p>①平成 28 年度補正予算(案)について ②平成 29 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③規程の改正について ④鹿児島市との「災害時における物資集積拠点運営及び物資輸送の協力に関する協定」について</p> | 鹿児島県 トラック 研修センター |

| | | | |
|--|--|---|--|
| | | <p>報告事項</p> <p>①会員の入退会について</p> <p>②各種助成金について</p> <p>③第5回トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会について</p> <p>④委員会報告</p> <p>⑤新規採用職員紹介</p> | |
|--|--|---|--|

正副会長会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|----------------|-----------|--|----------------|
| 第1回 (出席:4名) | 5月17日(火) | <p>①平成27年度事業概要及び決算書類の報告について</p> <p>②平成28年度定時社員総会について</p> <p>③ETC2.0車載器購入促進助成事業について</p> <p>④支部活動・部会活動支援事業について</p> <p>⑤支部・部会定例会等の会場費及び旅費について</p> <p>報告事項</p> <p>①平成28年熊本地震の義援金について</p> <p>②平成28年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について</p> <p>③平成27年度の部会活動状況について</p> | 鹿児島県トラック研修センター |
| 第2回 (出席:4名) | 6月9日(木) | ①定時社員総会の進め方について | 鹿児島サンロイヤルホテル |
| 第3回 (出席:4名) | 6月22日(水) | <p>①委員会構成について</p> <p>②全ト協、九ト協の委員会構成について</p> <p>③平成28年熊本地震義援金について</p> <p>④今後の日程について</p> | 鹿児島サンロイヤルホテル |
| 第4回 (出席:4名) | 8月19日(金) | ①平成28年度第4回総務委員会の協議事項について | 鹿児島県トラック研修センター |
| 第5回 (出席:4名) | 10月18日(火) | ①平成28年度第3回総務委員会の進め方について | かごしま県民交流センター |
| 第6回 (出席:4名) | 11月22日(火) | <p>①総務委員会所管の平成28年度事業経過報告について</p> <p>②平成29年度事業について</p> <p>③賛助会員の取扱いについて</p> <p>④県ト協所有の不動産(旧会館用地:東郡元)の売却について</p> <p>⑤会用車の更新について</p> <p>⑥平成28年度物流セミナーについて</p> <p>⑦平成28年度第4回理事会に提出する議題について</p> | 鹿児島県トラック研修センター |

| | | | |
|----------------|----------|--|--------------------|
| 第7回 (出席:4名) | 12月2日(金) | ①平成28年度第4回理事会に提出する議題について | ホテル パレスイン鹿児島 |
| 第8回 (出席:4名) | 2月27日(月) | ①当面の諸課題について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第9回 (出席:4名) | 3月14日(火) | ①平成28年度補正予算(案)について ②平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③規程の改正について ④鹿児島市との「災害時における物資集積拠点運営及び物 資輸送の協力に関する協定」について ⑤平成28年度第5回理事会に提出する議題について | 鹿児島県トラック 研修センター |

総務委員会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|-----------------|-----------|---|--------------------|
| 第1回 (出席:6名) | 5月17日(火) | ①平成27年度事業概要及び決算書類の報告について ②平成28年度定時社員総会について ③E T C 2.0 車載器購入促進助成事業について ④支部活動・部会活動支援事業について ⑤支部・部会定例会等の会場費及び旅費について 報告事項 ①平成28年熊本地震の義援金について ②平成28年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び 無事故事業所表彰について ③平成27年度の部会活動状況について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第2回 (出席:9名) | 8月23日(火) | ①平成28年度総務委員会所管事業について ②平成28年度物流セミナーの講師について ③Net-KTA 運送管理システムについて ④協会財産について ⑤賛助会員について ⑥支部のあり方について ⑦国、県等への要望事項について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第3回 (出席:11名) | 10月20日(木) | ①支部のあり方について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第4回 (出席:11名) | 11月22日(火) | ①総務委員会所管の平成28年度事業経過報告について ②平成29年度事業について ③賛助会員の取扱いについて ④県ト協所有の不動産(旧会館用地:東郡元)の売却につい て ⑤会用車の更新について | 鹿児島県トラック 研修センター |

| | | | |
|----------------------|-------------|--|--------------------|
| | | ⑥平成 28 年度物流セミナーについて ⑦平成 28 年度第 4 回理事会に提出する議題について | |
| 第 5 回 (出席 : 11 名) | 1 月 30 日(月) | ①支部のあり方について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第 6 回 (出席 : 11 名) | 2 月 27 日(月) | ①平成 29 年度支部活動・部会活動支援事業(案)について ②平成 29 年度事業計画(案)及び予算(案)について ③鹿児島市との「災害時における物資集積拠点運営及び物 資輸送の協力に関する協定」について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第 7 回 (出席 : 11 名) | 3 月 14 日(火) | ①平成 28 年度補正予算(案)について ②平成 29 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ③規程の改正について ④鹿児島市との「災害時における物資集積拠点運営及び物 資輸送の協力に関する協定」について ⑤平成 28 年度第 5 回理事会に提出する議題について | 鹿児島県トラック 研修センター |

労働・安全・環境対策委員会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|---------------------|--------------|---|--------------------|
| 第 1 回 (出席 : 7 名) | 8 月 4 日(木) | ①平成 28 年度事業計画及び事業経過報告等について ②第 12 回ベストエコドライブ・コンテスト実施要綱(案) について ③今後のトラックの森について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第 2 回 (出席 : 7 名) | 10 月 25 日(火) | ①平成 28 年度事業経過報告等について ②平成 29 年度事業検討について ③トラックの森について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第 3 回 (出席 : 7 名) | 2 月 22 日(水) | ①平成 29 年度事業計画(案)及び予算(案)等について | 鹿児島県トラック 研修センター |

適正化事業対策委員会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|---------------------|--------------|---|--------------------|
| 第 1 回 (出席 : 7 名) | 8 月 10 日(水) | ①平成 28 年度事業計画及び事業経過報告について ②平成 28 年度(4 月～7 月)巡回指導実施状況について ③平成 28 年度安全性評価事業申請状況について | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第 2 回 (出席 : 5 名) | 10 月 19 日(水) | ①平成 28 年度事業計画及び事業経過報告について ②平成 29 年度事業の検討について ③今後の安全性評価事業の取組みについて | 鹿児島県トラック 研修センター |
| 第 3 回 (出席 : 8 名) | 2 月 15 日(水) | ①平成 29 年度事業計画(案)及び予算(案)について ②平成 28 年度適正化事業業務推進状況について | 鹿児島県トラック 研修センター |

経営・近代化促進委員会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|----------------|----------|---|----------------|
| 第1回 (出席:5名) | 6月3日(金) | ①第40回(平成28年度)第1期近代化基金融資推薦申込みの審査について ②インターンシップ導入促進支援事業助成金交付要綱の制定について | 鹿児島県トラック研修センター |
| 第2回 (出席:7名) | 8月17日(水) | ①平成28年度事業計画及び事業経過報告について ②平成28年度公募のしおりについて | 鹿児島県トラック研修センター |
| 第3回 (出席:6名) | 11月2日(水) | ①平成28年度事業計画及び事業経過報告について ②平成29年度事業検討について ③第40回(平成28年度)第2期近代化基金融資推薦申込みの審査について | ホテル・レクストン鹿児島 |
| 第4回 (出席:8名) | 2月3日(金) | ①第40回(平成28年度)第3期近代化基金融資推薦申込みの審査について ②平成29年度近代化基金融資改正内容(案)について | 鹿児島県トラック研修センター |
| 第5回 (出席:7名) | 2月16日(木) | ①平成29年度経営・近代化促進事業計画(案)及び予算(案)について ②平成29年度近代化基金融資改正内容(案)について | 鹿児島県トラック研修センター |

トラビジョン21委員会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|----------------|----------|---|----------------|
| 第1回 (出席:6名) | 7月27日(水) | ①平成28年度事業計画及び事業経過報告等について ②地域に輪を広げ次世代に繋がる植樹活動について ③今後のトラックの森について | 鹿児島県トラック研修センター |
| 第2回 (出席:8名) | 10月4日(火) | ①平成28年度事業経過報告等について ②トラックの森について ③平成29年度事業検討について | 鹿児島県トラック研修センター |
| 第3回 (出席:5名) | 2月8日(水) | ①平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について | 鹿児島県トラック研修センター |

物流効率化委員会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|----------------|-----------|---|----------------|
| 第1回 (出席:6名) | 8月9日(火) | ①平成28年度事業について | 鹿児島県トラック研修センター |
| 第2回 (出席:6名) | 10月11日(火) | ①平成28年度事業経過報告について ②物流出前講座について ③物流に関する意見交換会について ④平成29年度事業について | 鹿児島県トラック研修センター |

| | | | |
|----------------|----------|---|--------------------|
| 第3回 (出席：7名) | 2月13日(月) | ①「新幹線物流に関する調査研究」経過報告 ②平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について | 鹿児島県トラック 研修センター |
|----------------|----------|---|--------------------|

役員等候補選出委員会

| 会議名 | 開催日 | 協議内容 | 開催場所 |
|----------------------------|----------|-----------|--------------------|
| 平成28年度 改選第4回 (出席：6名) | 5月17日(火) | ①役員選出について | 鹿児島県トラック 研修センター |